

そよかぜタンポポの家グループホーム 第5回 運営推進会議議事録

日時	令和 8年 1月 23日
場所	フォー・ユ-2階会議室
出席者	<p><b>事業者</b> 6名</p> <p><b>包括職員</b> 1名 <b>住民代表(民生委員)</b> 1名</p> <p><b>利用者</b> 0名 <b>市職員</b> 0名</p> <p><b>利用者家族</b> 0名 <b>その他</b> (町内会長) 0名</p>
内容	●令和7年11月下旬～8月1月中旬までの「そよかぜタンポポの家GH」と他の施設運営について□
意見・要望	<p>●小規模多機能そよかぜ陽だまりの家Ⅱ号館</p> <p>現在サービス利用者27名。平均介護度は「2.1」。介護度が上がれば当社関連施設へ転居して頂く。上手く循環できている。人材不足は外国人の受け入れている。</p> <p>ショートケーキ作り等のレクリエーションではミャンマー人スタッフの方が上手。12月に「ふじのくに地球環境史ミュージアム」へ見学に行き好評だった。駄菓子屋の「あまのや繁田商店呉服町店」に行ったのも、利用者が童心に帰って楽しんでもらえた。</p> <p>外出には力を入れている。室内のレクリエーションでは参加できず、ボツンになってしまう人がいる。個人の能力に合ったレクリエーションの提供が課題である。もう一つの課題として通所サービス日以外の居室での過ごし方がある。リビングルームを活用したいが、利用者がリビングルームに来た時、TVや電気が付いていなかったり、暖房が止めてある(省エネのため)と、すぐにお部屋に帰ってしまう。</p> <p>●グループホームそよかぜ</p> <p>グループホームは値段が高い。福祉用具も購入する必要がある。おむつ代やおしり拭き等の費用もばかにならない。おしり拭きを止めてウェスを使っている。洋服はスタッフや旧利用者の家族が寄付してくれる。転倒事故が2件起きたがいずれも外傷なし。</p> <p>●グループホームそよかぜタンポポの家</p> <p>ある利用者が令和8年1/5体調悪化。すぐに家族・主治医と相談する。積極的な治療はせず、看取ることになり、1/8に最後を迎えた。それで現在入居者は8人。平均介護度は「2.87」。平均年齢は「86.6」歳となっている。すでに1名が入居予定である。</p> <p>●民生委員</p> <p>子供がボランティアに来て、交流している施設がある。また安倍川沿いの河川敷で河津桜がきれいな場所もある。近くに馬がいるので楽しいと思う。グループホームは介護度が高いので、外出するのは困難か。</p> <p>●地域包括支援センター</p> <p>地域のボランティアで施設を訪問してくれる団体があれば、また紹介する。介護相談員はグループホームは訪問するが、小規模多機能サービスへの訪問しない。</p>
今後の課題	●地域のボランティア団体の活用について
次回の予定	●令和7年度第6回運営推進会議を令和8年3/27に開催予定。

スタッフ閲覧サイン